

## 宮古島市小中学校 校務支援システム (沖縄県宮古島市教育委員会)

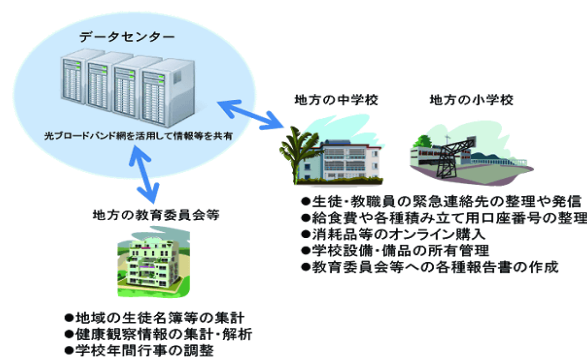
### 〔概要〕

教職員の事務軽減を目的として、校務事務の効率化・ファイルや情報の共有化を行い、クラウドを活用する事により自宅など自校外からの安全なアクセスを実現した。

総務省ブロードバンド・オープンモデル実証実験

### 〔コラム〕

宮古島市（以下、本市）は学校数が多く、広範囲にそして海を隔て離島にも分布しているため、文書の受け渡し等の連絡調整が難しく情報の共有・全体の連携が課題となっていました。本市では学校での校務効率化を図り平成22年4月に市内小中学校教職員全員に校務用PCの一人1台の環境を整備しました。校務用PCの活用により、情報の共有・連携の強化ができないか、また、校務の軽減を図って教師が子どもたちと向き合う時間を確保できるのではないかと検討していました。しかし、各学校へのサーバー設置やシステムの構築などは高価なものが多く予算的に厳しいものがありました。そこで校務のクラウド化が出来るという総務省の実証実験に参加させて頂きました。これは、光ブロードバンドを使用して、離れた場所にあるデータセンターで行うことができるものです。このシステムだと、回線のスピードさえ確保できれば、自前のシステムを構築するより少ない予算で実現が可能で、サーバー管理の人材も必要ありません。実証実験後、本市では正式に校務支援システムを採用する事にしました。校務支援システムを導入するにあたり、実証実験時に教職員の中から、検討会メンバーを決め、学校での活用方法や運用の改善点などについて月一回ベースでの意見交換会を開催しました。正式導入にあたって本市では教育委員会に校務サポート担当も設置しました。



総務省実証実験「ブロードバンド・オープンモデルによる地域課題解決支援システムの検証（小・中学教員の事務軽減支援）」  
総務省HPより

#### ○セキュリティー対策

- ・教育委員会や各学校からデータセンターまでの通信は暗号化（SSL）を実施
  - ・校務支援システムへは許可された端末のみ接続可能なセキュリティー方式を採用
  - ・データを保管するデータセンターは24時間365日有人監視を実施
- ※現地データセンターの設備、入退室管理について事前視察を実施

#### ○利用者サポート

- ・操作問合せはヘルプデスクにて対応
  - ・年度更新作業時に、利用者向けの研修会を開催予定
- 利用者は宮古島市教育委員会及び、小中学校の全教職員  
教育委員会からの文書等は校務支援システムの連絡掲示板へ掲載。  
教職員は個人連絡の活用により他校の教職員との情報共有に活用されている。

・今後の課題としましては、多くの自治体でこのソフトの提供を受け、クラウドの特徴である低料金での導入を行っていく方がベターだと思います。



連絡掲示板 イメージ図



個人連絡イメージ図

【参考】主な利用機能

- ・連絡掲示板 : 教育委員会や各学校間で情報共有を行う掲示板機能
- ・個人連絡 : イントラメール機能
- ・予定表 : 学校や個人の予定表を管理するスケジュール機能
- ・日誌 : 学校で利用する日誌を作成、登録する機能
- ・出欠管理 : 児童生徒の出欠状況を管理する機能
- ・いいとこみつけ : 児童生徒の日常所見を作成、共有する機能

等

〔活用している通信ネットワーク〕

ケーブルテレビ回線 (上り 5 1 2 k b p s 、下り 3 M b p s )

(問い合わせ先)

宮古島市教育委員会 教育部 学校教育課 学務係

TEL (0980) 77-4944

E-mail: hiroaki.w@city.miyakojima.lg.jp

伊丹育ち合い（共育）プロジェクト  
（伊丹市立伊丹高等学校）  
<http://sns.itamachi.jp/>

〔概要〕

「若者の地域に根ざした活動が活発になれば、地域が活性化できる」という仮説を実証的に実践した取り組みです。リアルな社会活動とともに、学校と地域社会とをつなぐ仕組みとして地域SNS（「いたまちSNS」）を導入・活用し、効果を上げています。全国でも希少な教育現場への地域SNS導入事例です。地域SNSを活用することによって生徒の自発性を生み出し、その意欲に触発され地域が変わっていることを受けて、「伊丹育ち合い（共育）プロジェクト」と名付けています。

〔コラム〕

本プロジェクトは、若者が社会適応できず自信を失っていることに対して何かできないかと考え、平成15年度から高校で実施されている新しい教科である情報科で地域活性化を場とし、情報社会に適応する力（社会人基礎力）の育成をねらって企画しました。

地域での学びには、多くの人のネットワークという環境が必要です。生徒にとって学校における教員との関係だけではなく、多様な人との関わりを持つことによって苦勞も少なくありませんが、想定を越えた多くのことを学んでいます。また、商店街におけるイベント（「ハロウィンパーティ」や「100円商店街」）の場で、店主や地域の方々との共同作業を通じて人との繋がりと信頼、絆を体得しています。

地域活動を支えているのがいたまちSNSです。平成19年度から活用を開始しており、現在会員数が1856名（高校生680名、卒業生642名、一般534名、平均年齢が23.2歳：平成23年11月29日現在）。ハロウィンパーティを企画運用している9月・10月では、アクティブユーザー数（1週間以内）が296名、メッセージが2701件でした。

プロジェクトの効果としては、伊丹市役所市民まちづくり課から委託されている「伊丹市立伊丹市民まちづくりプラザ」（阪急伊丹駅3階）の活動に生徒が自発的に参加し、新しい動きを作り出していることです。例えば、市議員と一緒に障害者支援活動に取り組むなど、地域の課題に積極的に取り組んでいます。若者たちが自信（自己有用感）を持って、地域の課題に楽しみながらも果敢に取り組んでいる姿を見ることができ、地域の人たちが自分たちも頑張るんだという声を聞いていることが最大の効果と考えられます。

(取組みイメージ図)

# いたみ育ちあい（共育）プロジェクト —商店街の賑わい復興活動を場として—

伊丹市立伊丹高等学校  
教諭 畑井 克彦

## いたみ育ちあい（共育）プロジェクトとは

市立伊丹高校の教科「情報」の授業として実施。1年生6クラス、2年生・3年生は選択授業で参加。伊丹市内の商店の中から担当する商店を、1人1店舗ずつ決め、若者の視点で、その商店に貢献する何らかの企画を立案し、実行する。  
その他、商店街と一緒に各種イベントを開催。最大のイベントは、10月末に行う「ハロウィンパーティ」大学生が、高校生の授業に入り込み、一緒に活動している。(関西学院大・関西大・京都大・声屋大)

### 教科「情報」 地域の現状

- ・コンピュータスキルの取得ではなく、「情報は人と人との信頼の上にやりとりされる」ことが基礎
- ・震災後のボランティア活動で培った人脈を活かしたい
- ・近隣に複数の大型ショッピングモールが出店
- ・周辺商店街の店主の多くが市立伊丹高校出身、生徒に子弟も多い
- ・他府県で高校生が商店街活性化に参画

活性化を通して地域の元気を取り戻すプロジェクト学習

### 育つ生徒像

#### 「伊丹が好きやねん」という愛着を持った生徒

愛着は、情動、さらには他人とのコミュニケーションや対人的適応能力を発達させるための機能的準備系になると考えられる。  
文部科学省

「情動の科学的解明と教育等への応用に関する検討会」

地域への愛着が社会生活の基盤をつくる

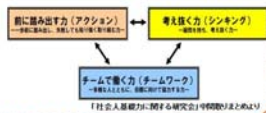
### 目指す力⇒社会人基礎力

(社会人基礎力を構成する3つの能力)

情報社会で生きていく力

⇒社会の中で豊かで充実した

人生を送るために必要な能力

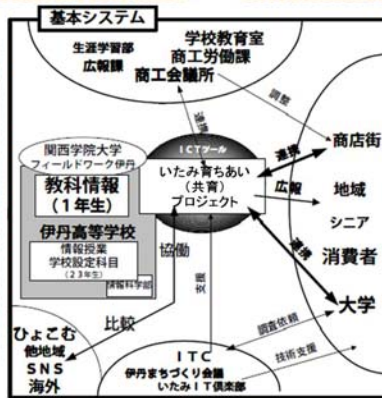
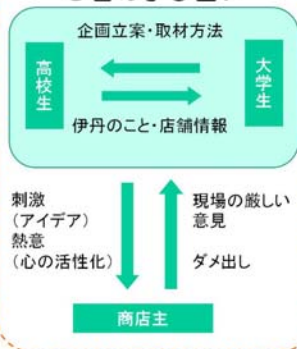


### 地域という場での「共育」

- 1.人のくらしが息づいている場
- 2.高校生が頑張ることによって、動きを生み出すことができる、許容量の大きい場
- 3.多様な人との関わりによって、思いもよらないことが生まれる場
- 4.社会規範が生きて機能している場

「場」が次なる「場」を生む

### 3者の学び合い



### つながりを補完する仕組み

### 教科情報 年間計画

4月	ガイダンス・SNS登録
5月	商店街ざっくり調査
6月	店舗調査・担当店舗決定
7月	お店の良いところ探し(夏休み課題)
8月	
9月	活性化企画立案
10月	企画実施、ハロウィン準備
11月	企画評価、再立案
12月	再実施、再評価、報告書作成
1月	クラス内報告プレゼン
2月	校内発表会
3月	校外発表会

### 高校生がかかわった伊丹商店街の主なイベント

#### ハロウィンパーティ

10月最終日曜日に伊丹の商店街で開催し、延べ2,000人が来場。主催、資金負担は商店街。企画は伊丹高校が一緒に行う。

商店街のあちこちにゲームブースを設け、仮装した子供たちに楽しんでもらう。受け付け、司会、飾り付け、ゲームの企画・実施や子供たちの案内など、さまざまなことを高校生が行う。

高校側の企画は、主に2,3年生の「情報社会と人間」(選択科目)履修生が行い、大学生が企画や運営のサポートとして関わる。



#### 100円商店街

店頭で100円商品を陳列し、会計を店内のレジで行い、新規顧客をお店に呼び込むことを目指した取り組み。9月と1月に実施され、高校生は担当店舗の手伝いや、プラスバンド演奏で協力。また、来客へのアンケート調査を実施し、顧客の満足度や売上の推移を調査を行った。



店主からの御礼状

### (問い合わせ先)

伊丹市立伊丹高等学校 畑井克彦

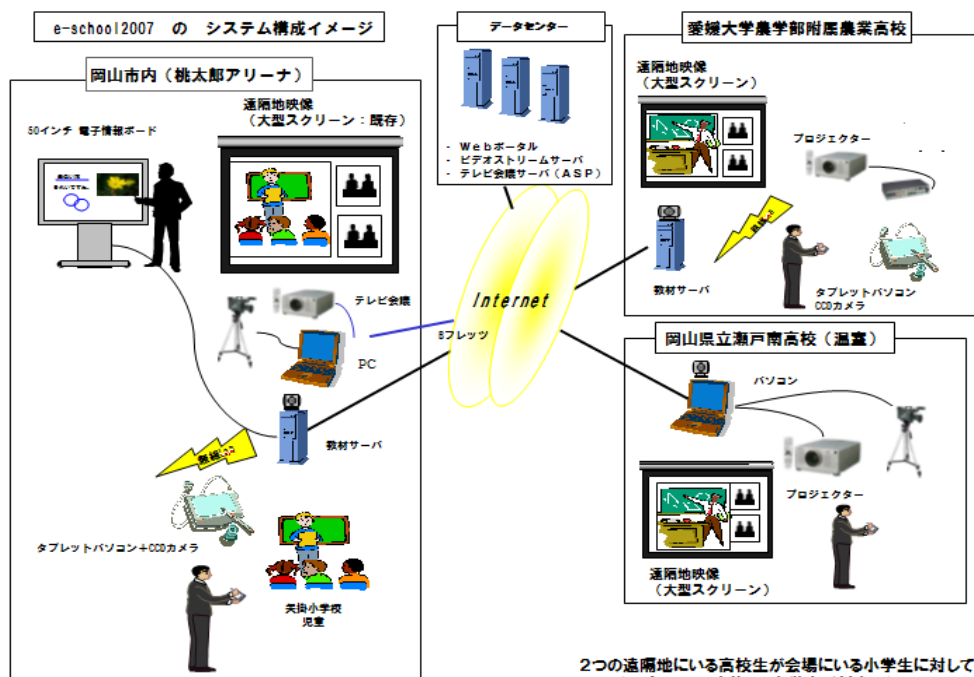
TEL : 072-772-2040 e-mail : hata3000@itami.ed.jp

(教育・学習機会の充実－3)

コラボレーション型遠隔授業による食育教育  
「高校生による食育講座(愛媛～岡山)」  
(eスクール2007 岡山)

【高校生・小学生、また保護者へと将来の日本のためになる授業】

TV 会議システムを用い、食育をテーマとした農業高校の高校生による小学生への遠隔授業を実施。食育といえば家庭や地域で大人が教えるイメージが強いですが、高校生が小学生に授業をすることにより、高校生側の学びが深まるのはもちろんのこと、小学生側も素直に話を聞き入れました。また人に物事を教えるということは非常に難しく、小学生に分かるように言葉を選ばなければならず、また、双方に方言もあります。TV 会議という映像、音声含めた双方向コミュニケーションの活用により、これら課題の克服やさらに授業に広がりを持つことを感じる事ができた取り組みでした。



【参加校】愛媛大学農学部附属農業高校・岡山県立瀬戸南高校・  
矢掛町立矢掛小学校

※「eスクール2007」(文部科学省、eスクール2007協議会)実践から

〔制作費〕 280万円

(問い合わせ先) NTT 西日本 法人営業本部 ソリューションビジネス部  
地域 ICT 推進グループ 地域情報化チーム  
e-mail : smart-e@bch.west.ntt.co.jp

## (教育・学習機会の充実－4)

### 早稲田大学人間科学部 eスクール (通信教育課程)

<http://www.waseda.jp/e-school/>

#### 〔概要〕

スクーリングを除くすべての課程をeラーニングで行う日本初の通信教育課程として、2003年に開設。「人間環境科学科」「健康福祉科学科」「人間情報科学科」がある。講義は、インターネット経由で動画配信し、時間・場所を選ばず受講が可能で、繰り返し学習することができる。講義の受講だけでなく、インターネット経由で小テストの回答やレポート提出をする。質疑応答等は、インターネット掲示板(BBS)機能を利用する。インターネット掲示板は、教員・教育コーチ・学生間のコミュニケーションにも活用される。学生は通学制と同様に、正規の大学の単位を取得することができる。

#### 〔コラム〕

2003年度からスタートしたこのeスクールは、2011年3月までに450名以上の卒業生を世に送り出しました。これは入学者の約5割弱にあたりますが、テキストや回答を郵便物で送る従来型の通信教育の世界で、全課程を修了する比率が5%程度という数値が常識であった現状からは、想像もつかない成果として学内外から高く評価されています。さらに卒業生のうち約2割が大学院に進学され、更なる学びのレベルアップに挑戦されています。



(問い合わせ先) 早稲田大学人間科学部 eスクール

<http://www.waseda.jp/e-school/>

(教育・学習機会の充実－４)

インターネットeラーニング教材  
光がつくる！21世紀サイエンス  
(ホトニクスワールドコンソーシアム(略称 PWC))  
<http://hikari21.pwc-chitose.jp/top.html>

〔概要〕

小学校高学年、中学生を対象とした光サイエンスに関するインターネットeラーニング教材(千歳科学技術大学監修)。子供たちが楽しみながら学べる、教育と娯楽を両立させた、「エデュテイメント」なコンテンツの数々。開発にあたっては、「理科や科学にあまり関心がない」子供たちも引きつけられるよう、アニメーションや実写映像を使う等、表現や内容に工夫を凝らしている。

〔コラム〕

我が国が「科学技術創造立国」を掲げるなかで、青少年の「理科離れ」が進んでいるといわれる状況に、少しでも子どもたちの「理科や科学」に対する食わず嫌いをなくすためのお手伝いをしたいとの思いで開発をしました。わかりやすくするために用語解説を入れ、なるべく専門用語を使わずに易しい言葉で説明するように心がけています。楽しみながら光について理解できる内容になっています。利用状況としては月平均千件以上のアクセスがあります。

利用統計 過去12カ月

月の統計										
月	一日あたりの平均				月合計					
	Hits	Files	Pages	Visits	Sites	KBytes	Visits	Pages	Files	Hits
<a href="#">Jan 2011</a>	102	77	35	30	342	93899	937	1092	2391	3184
<a href="#">Dec 2010</a>	98	72	36	28	360	60242	893	1145	2261	3066
<a href="#">Nov 2010</a>	114	82	38	31	382	73722	936	1143	2483	3439
<a href="#">Oct 2010</a>	106	79	34	26	356	101687	825	1059	2459	3288
<a href="#">Sep 2010</a>	111	87	33	28	329	63564	859	1015	2630	3338
<a href="#">Aug 2010</a>	131	98	41	27	398	92319	844	1281	3046	4076
<a href="#">Jul 2010</a>	132	97	41	32	422	51009	1002	1297	3008	4121
<a href="#">Jun 2010</a>	181	145	43	32	382	71583	961	1293	4358	5456
<a href="#">May 2010</a>	181	148	49	37	463	80616	1168	1529	4589	5638
<a href="#">Apr 2010</a>	143	99	46	33	503	76791	1008	1392	2999	4308
<a href="#">Mar 2010</a>	192	128	60	48	506	135540	1489	1873	3997	5978
<a href="#">Feb 2010</a>	167	124	62	52	525	105728	1462	1760	3487	4698
<b>総合計</b>						<b>1006700</b>	<b>12384</b>	<b>15879</b>	<b>37708</b>	<b>50590</b>

〔制作費(うち公的な補助額)〕

12.3百万円(子どもゆめ基金助成金12,126千円)

(インターネットeラーニング教材 ホームページより)

このサイトの利用方法 What'New サイトマップ リンク お問い合わせ

光の正体をさくれ!!

光のバーチャル研究室

光がくる!  
21世紀サイエンス

—10年後は、君たちの時代だ—

チャレンジ! 光の未来世界

光サイエンス図鑑

光って何だろう?  
何ができるの?  
ホント、光ってふしぎだ…。

**Photonics  
World**

インターネット eラーニング教材  
対象/小学校高学年・中学生 監修/千歳科学技術大学(CIST)

この教材は、子どもゆめ基金(独立行政法人国立オリンピック記念青少年総合センター)の助成金の交付を受けて作成したものです。

光サイエンス用語解説 光の実験はおもしろいぞ! 光できらめく未来へ出発! 光の大学「CIST」探検 キャラクター紹介

Copyright (C) pwc. 2005ホトニクスワールドコンソーシアム. All Rights Reserved.

FlashPlayerで作成されたデータを含むページがあります。正常に動作させるためには、Macromedia社のFlashプラグイン最新バージョンが必要となります。最新のFlashPlayerは、こちらからダウンロードしてください。

Get macromedia  
FLASH  
PLAYER

(問い合わせ先) pwc@hello-chitose.jp



(教育・学習機会の充実－6)

地域イントラネットを活用した学習支援システム  
(山形県酒田市)

〔概要〕

児童・生徒たちの学習意欲・能力の向上を図るため、地域イントラネットを活用した学習支援システムを旧八幡町において構築。学校授業時での学習教材や資料を、加入者系光ファイバ網整備事業で構築したインターネット網を通じて提供。

〔コラム〕

平成16年度、旧八幡町において加入者系光ファイバ整備事業と地域イントラネット整備事業を実施し、その際にイントラネット学校教育用アプリケーションとして本システムを導入しました。このシステムは教科書の指導要領に沿ったもので、先生方は教材や問題集を授業で活用し、生徒たちはパソコンを使った調べ学習やまとめ学習をする際に利用しています。導入の際には、「せっかくの良いシステムを自宅でも使えないのか」という要望が強くあがりました。そこで、加入者系光ファイバの整備により各家庭へ高速なインターネットサービスを提供する「e-なかネット」を活用し、希望する方は自宅からでも利用できるようにしたものです。課題としては、さらなる利用拡大を図るために周知に努めていきたいと思えます。

〔制作費〕 10百万円

(酒田市資料より)



(問い合わせ先) 酒田市企画調整部情報企画課

TEL : 0234-26-5721

e-mail : jyoho@city.sakata.lg.jp

(教育・学習機会の充実－7)

市民力を育てる学習プラットフォーム  
「インターネット市民塾」(富山県)

[概要]

市民が教え合い、考え、共鳴し、地域の内側から元気にする学習コミュニティ・プラットフォームです。ICTを活用した市民の知識交流と社会参加を育て、一人ひとりが地域人材として活動することを支援しています。平成10年に富山で産学官の共同研究に取り組み、推進協議会を設置し運営を支えています。

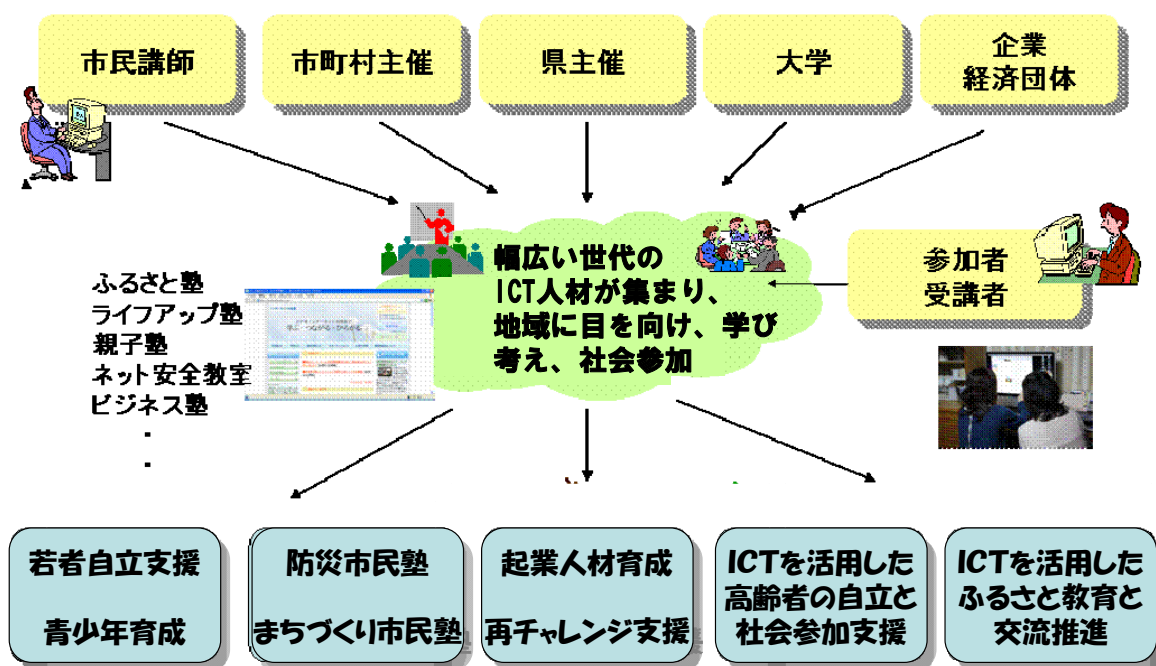
[コラム]

市民が講師となってネット上に講座を開く「現代版寺子屋」が多く生れています。教えることが最高の学びとなり、受講者からも新たな市民講師や学習サークルが誕生し、世代を超えた「知の還流」が生れています。

30代から50代の働き盛りの参加が多く、地域に目を向ける契機となって、まちづくりや防災市民塾などに市民の集合知を形成する例もみられます。また、60代から70代のシニアも急増しており、学ぶことが健康と意欲を高め、70歳を過ぎて起業する例も出ています。

eメンター、ふるさと学習推進員、シルバー情報サポーターなど、ICTを活用して活動する地域人材の養成に力を入れ、産学官と協働して若者の自立支援、中小企業の人材育成、就業への再チャレンジ支援、ふるさと教育などの地域課題に取り組んでいます。

富山での取り組みが各地に波及し地域毎に運営する市民塾が生まれ、これらのネットワークを通じて、地域を越えた交流や事業連携、協働も行われています。



(問い合わせ先)

富山インターネット市民塾 TEL : 076-439-8666 e-mail : info@shiminjuku.com

インターネットを通じた学習ツール（eラーニング）の提供  
（株式会社ネットラーニング）

<http://www.netlearning.co.jp/personal/index.asp>

〔概要〕

ネットにつながる環境さえあれば、いつでも気軽に勉強ができるよう、忙しい中でも向上心を持って日々学習する社会人・学生向けの学習ツール（eラーニング）を提供するサービス。その際、学習者のレベルや学習状況を把握した上で学習者にぴったり合った指導ができるよう、担任制チュータの配置など学習効果を最大に引き出し、学習者がくじけることなく最後まで学習できるような仕組みのコースを設定。

① NetLearning(R)コースの特長

語学、情報技術、Office、ビジネススキルなどバラエティに富む豊富なコースラインナップ。場所、時間の制約なく自分のペースで学習ができます。わからない点は担任チュータが丁寧に指導。24時間以内に回答・添削し、ゴールまで確実に導くお手伝いをします（チュータ付きコースのみ）。

② 最近人気のコース

ITプロジェクトマネジメント、PMBOK(R)要説などのPMI(R)公式認定シリーズ、Java・C言語・Visual Basicなどの情報技術シリーズ、TOEIC(R)テスト対策シリーズ、English Aya Podなどの語学シリーズ、Microsoft Word・Excel・PowerPointなどのOfficeシリーズ、ビジネスマナー・ビジネス文書などのビジネススキル、基本情報技術者などの資格試験対策などは人気が定着しています。最近では、中堅・幹部社員向けのマネジメントスキルコースの人気も増加しています。

③ 利用者の反応

自分のペースで学習できる点や弱点補強も効率的におこなえるなど、eラーニングならではのメリットを体感いただき、修了率は90%以上をキープしています。

④ その他、最近の新サービス

SNS（ソーシャル・ネットワーク・サービス）と学習室を完全に統合し、eラーニングを受講しながら、他の学習者らとさまざまなコミュニケーションをとることができるようにしたり、携帯を活用したりと、学習シーンでの相乗効果を上げる仕組みを次々に提供しています。さらに、Webカメラを使用して、ホワイトボードや資料への書き込みをしながら講義型式のネットセミナーを開催したり、講師と受講者で対話型式のウェブレッシンを行ったりと、集合研修の臨場感をそのままにeラーニング上でセミナーを開催する事も可能です。

また、昨今のグローバル人材育成ニーズの高まりとあいまって、それに関連

する教育プログラムが充実してきています。2010年5月より、英国最大の国立大学オープン・ユニバーシティと提携し、同ビジネススクールのMBAプログラムの提供を開始しています。国際的に権威ある3つの認定を受けたMBAプログラムは世界的にも大変希少です。加えて、同じくオープン・ユニバーシティによるマネージャー向け英語プログラム「グローバル・コミュニケーション・スキル」の提供も開始しました。実際のビジネスシーンを題材に、英語コミュニケーション力だけでなく、国際的な実務に直結する問題分析やクリティカル・シンキング、市場分析などといったビジネススキルも身につけることができるプログラムです。豊富なアクティビティ、課題提出、オンラインライブセッションから構成され、経験豊かな担任チュータがスキルアップをサポートします。

### 〔コラム〕

当社サービスは、eラーニングに「人」のサポートを加えることにより、90%以上という、驚異の修了率を誇っています。導入までのサポートはもちろん、修了率100%を目指したサポートも行っています。また、人気の情報処理技術者試験対策シリーズでは、弊社コースを受講された方の合格率は、全受験者の合格率平均に比べ、2倍となっており、高い学習効果を得られると大変ご満足いただいています。

(株式会社ネットラーニングホームページより)

eラーニングで情報技術、Office、TOEICなどの資格取得・スキルアップのサポートを提供する、業界最大手のネットラーニング



**NetLearning®**

検索

TOP コース・料金一覧 サービスの特長 受講までの流れ よくあるご質問 お問い合わせ

学習サイトにログイン

ID  
パスワード  
※パスワードを忘れた方は[こちら>>](#)  
ログイン

最後まで続けられる!  
ネットラーニングは修了率90%以上  
充実の200講座からやりたいことがきっと見つかります。

新着情報

2011/10/17  
[2011年秋期試験 情報処理技術者試験 解答速報を掲載しました](#)

2011/10/3  
[「2012年版 情報処理技術者試験対策コース」を公開しました](#)

2011/9/13  
[「アクセスネットラーニング」個人情報保護 2011-2012年版 一書様から実践まで一冊を公開しました](#)

2011/8/31  
[「PMI® 公式認定\(2011年試験改訂 対応\)PMP 試験対策テスト\(公式学習10時間\)」を公開しました](#)

コースを検索する

検索

カテゴリから選ぶ

資格

資格試験対策  
IT/サポート、基本情報技術者、Oracle試験対策、金融系資格 対策コース

模範テスト  
出題傾向を徹底研究した本物そっくりの模範テスト

ビジネス

(問い合わせ先) TEL : 03-5338-7616、e-mail : cc@nl-hd.com

インターネットを活用した楽器レッスンサービス  
(ヤマハ株式会社)  
<http://musiclesson.jp/>

〔概要〕

インターネットを使って自宅にて受講できる、新しいオンラインスタイルの音楽レッスンサービス（ヤマハミュージックレッスンオンライン）。

- ① いつでも好きな時間に、自分のペースでレッスンが受講可。
- ② 近くにレッスン会場がなくても自宅でレッスンが受講可。

〔コラム〕

わが国の大人の楽器演奏人口は、全国で400万人（H18総務省統計局「社会生活基本調査」より20歳以上、年間20日以上）の楽器演奏人口）とされることから、楽器の演奏を楽しみ、レッスンを受けるなどして演奏技術を高めたい、という人は潜在的に多数いると推定されます。しかし「忙しくて決まった日や時間にレッスンに行けない」「レッスン会場が近くにない」「人前で楽器を練習するのは抵抗がある」といった障壁を感じて、レッスンを受けるには至らないケースが多いことが分かりました。そこでインターネットを通じて「ミュージックレッスンオンライン」を開講することで、前述のような阻害要因を克服し、気軽に自宅で音楽レッスンが受講できる環境を提供するために開発しました。

レッスンは、インターネットにアクセスし、レッスン画面の動画や譜面などを見ながら運指や演奏法を学ぶという形式で、いつでも自分の都合にあわせて音楽レッスンが受講できるようにしました。レッスン画面では、初心者でも分かりやすく受講ができるよう、動画の模範演奏を確認できるほか、練習用の伴奏付きカラオケ、画面上にリアルタイムで表示される譜面や運指、コードなどの演奏情報で構成しています。また、レッスンに関する質問や相談が出来る質問BOX、最新の音楽情報や豆知識が得られるブログなどで、安心して楽しくレッスンが続けられるようサポート態勢を整えています。

レッスン内容に関しては、ヤマハが長年培ってきた「ヤマハ大人の音楽レッスン」に準拠したカリキュラムなので安心である、と好評をいただいています。また、インターネットサービスなので、時間や場所の自由度の高さによって、マイペースでレッスンが進められることへ魅了を感じているとの声も多く寄せられております。受講料に関しても（基礎コース月々3,465円（税込み））満足度は非常に高いとの反応を得ています。

受講者のプロフィールは下記の通りです。

\* 男性 70%、女性 30%

\* 年齢層は 30 歳代 25%、40 歳代 27%、50 歳代 21%、20 歳代 14%

2008 年秋からは既に楽器の基礎を習得した方を対象とした e セミナーの新メニューも充実。人気の楽曲を 1 曲完全マスターできる「ネットで 1 曲名人」をはじめ、ジャズ奏法の初歩が学べる「はじめてのジャズ」ピアノ編、サクソ編など、楽器別、音楽ジャンル別にさまざまな演奏スタイルやテクニックが学べる“短期集中型”レッスンが好評です。

(ヤマハ ミュージック レッスン オンライン ホームページより)

Yamaha Music Lesson Online いつでも気軽にネットでレッスン  
ヤマハミュージックレッスンオンライン

ご利用料金について サイトマップ

ミュージックレッスン オンラインとは? 楽器から レッスンを探す 目的から レッスンを探す 受講生の声 よくあるご質問 **すぐに申込み** 受講生ログイン

## ヤマハミュージック レッスンオンライン とは?

インターネットでできる新しいスタイルの音楽レッスン  
パソコンを使って自宅で楽しみながら楽器をマスター

くわしく見る▶

ミュージック レッスン オンラインとは? 選ばれる理由 安心のサポート

### やりたい楽器から探す

- Acoustic guitar アコースティックギター アコースティックギターはこちら▶
- Electric guitar エレクトリックギター エレクトリックギターはこちら▶
- Ukulele ウクレレ ウクレレはこちら▶
- Saxophone サクソフォン サクソフォンはこちら▶
- Piano ピアノ
- Violin バイオリン

### 目的から探す

- 基礎から学びたい**  
基礎中の基礎から学べるレッスンです。  
受講期間は自由に設定でき、楽器のレンタルサービスも用意していますので、気軽にレッスンを始められます。
- スキルアップしたい**  
音楽の幅をひろげたい! スキルアップしたい!  
そんなあなたにぴったしの、やりたいことをピンポイントで楽しみたい、こだわり派向けのスペシャルレッスンです。
- 一曲弾きたい**  
一曲完成型のレッスンです。  
1ヶ月~3ヶ月を目安に、お好きな曲を演奏できるようにマスターを目指すレッスンです。

(問い合わせ先)

ヤマハ株式会社 普及企画部 MLOプロジェクト 03-5488-6708

障壁画等文化財の画像情報配信

(京都国際文化交流財団)

<http://www.kyo-bunka.or.jp/>

〔概要〕

日本の長い歴史の中でその文化的創造の中心的役割を担ってきた京都では、文化遺産が過去から現在へと継承され大切に保存されている。デジタルアーカイブとは、この文化遺産をデジタル画像に保存し、文化財の貴重な情報を保管し後世に正確に伝える。また、文化財をデジタル化し世界へ向けて発信することで、歴史ある京の伝統産業の活性化が図られ、新しい「京都ブランド」の誕生を支援している。

〔コラム〕

財団法人京都国際文化交流財団では、主に京都の文化財のデジタルアーカイブ事業や日本の文化の国内外への発信事業を行っています。日本の文化財は屏風や襖といった和紙製のものが多く、その劣化は西洋の絵画と比べると著しいものがあります。また、建物の一部であることが多く、温度変化の激しい日本においては美術館など環境を管理された場所への早急な移動が必要となっております。とはいえ、実際の所蔵先から離れてしまえば、なかなか一般の人々に作品を見ていただくことができなくなってしまいます。そこで、当財団ではそのような文化財を最新のデジタル技術によってデータとして保存するとともに、特殊な和紙に出力したのちに伝統工芸士の手によって金箔加工等を施し、実物にきわめて近い複製品を制作しています。そのようにして制作した文化財の複製品を元の所蔵先の寺院等に設置し、本物は美術館等にて厳重な温湿管理をすることにより文化財保存に貢献する活動を行っております。

また、活動は保存のみにとどまらず、そのような複製品を利用した国内外への日本の文化の発信に力を注いでおります。本物を海外に持ち出すことは非常に困難であり、展示環境も厳しく制限されます。そこで当財団においてアーカイブした複製品を利用し、より多くの方に日本の文化に触れていただければと考えております。本年は、現在キヤノン株式会社と共同で遂行しております『文化財未来継承プロジェクト』（愛称：綴プロジェクト）の第2期が終了し、4月より第3期が始まる年となります。様々な文化財の高精細デジタル撮影、そして高精細複製作品の制作に注力することで、今後も日本文化の保存、発信事業に努めていき、国内外にその素晴らしさを伝えていく活動を行ってまいります。

(京都国際文化交流財団ホームページより)

The screenshot shows the top portion of a website. At the top left is the logo for the Kyoto International Cultural Exchange Foundation, consisting of a stylized 'Y' shape and the text '財団法人 京都国際文化交流財団'. To the right of the logo is a horizontal navigation bar with the following items: 'トップページ', '財団の目的', 'ごあいさつ', 'デジタルアーカイブ事業', '国際交流事業', 'お問い合わせ', and '文'. Below the navigation bar is a large banner with a yellow background and traditional Japanese ink wash paintings of figures. The banner contains the text '記憶から記録へ...' and 'memory to record'. Below the banner is a light blue box with the text: '当財団は、京都において府民の国際交流のため、研修・研究・教育及びその普及・交流活動を行い、もって青少年の健全な育成や府民の国際文化の理解、親善、発展に寄与することを目的としています。'. At the bottom of the page are two horizontal bars: a dark grey one on the left with the text '新着情報' and 'ニュースリリースのバックナンバーはこちら | イベントのバックナンバーはこちら', and a light grey one on the right with the text '所在地' and 'リンク'.

(問い合わせ先) 京都国際文化交流財団 TEL : 075-213-0003



学校間インターネットビデオ配信  
(大阪府岸和田市)

〔概要〕

光ブロードバンド網で学校間を接続し、学校放送や公開授業の配信、テレビ会議による情報交換を行なうことで、児童・生徒のコミュニケーションを促し、ニューメディアへの関心と理解を深めるといった教育的効果を目的としている。

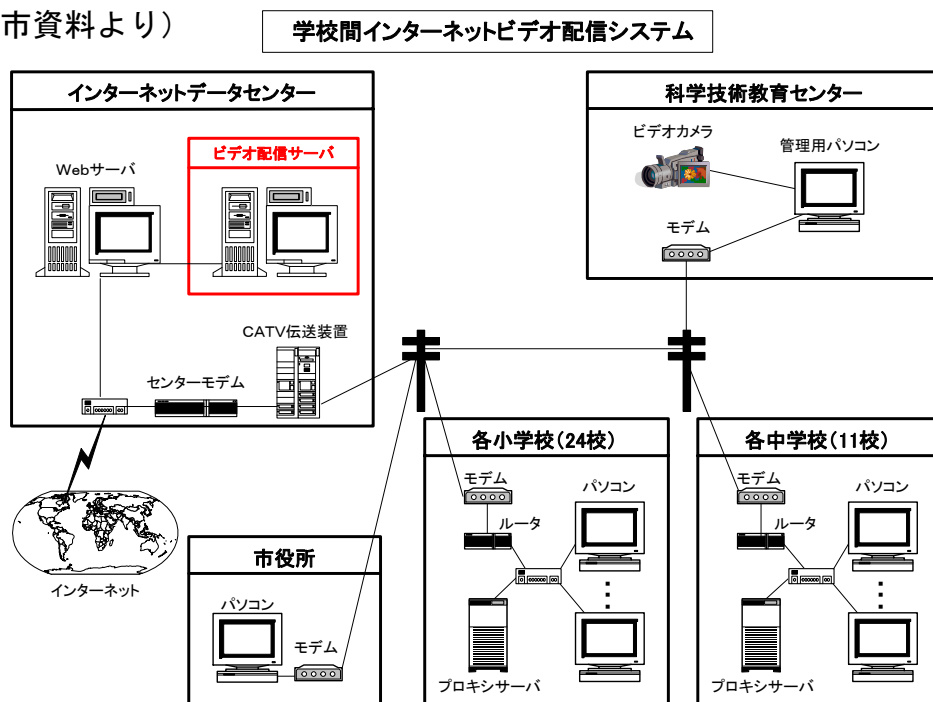
また、映像コンテンツだけでなく教材・資料等を登録しデータベース化することで、教職員の情報共有を進め、教材や試験問題作成の労力を削減し、教育の質を高めることを目指している。

〔コラム〕

本システムは、テレピア計画で整備された「学校間双方向システム」をインターネット技術によって発展させたもので、リアルタイム通信だけでなく、過去のデータを蓄積し、有効活用することを目的としています。運用に関しては、各校の情報教育担当教員を中心とした会議で決定されており、教育コンテンツの登録についても教職員の要望から実現しました。

なお、推奨通信速度は10Mbps以上となっています。(本市環境100Mbps)

(岸和田市資料より)



(問い合わせ先) 岸和田市企画調整部情報政策課 TEL072-423-9514

e-mail : jousei@city.kishiwada.osaka.jp

## (教育・学習機会の充実－12)

### インターネットデッサン講座 (京都嵯峨芸術大学)

<http://www.e-dessin.com/>

#### 〔概要〕

これから芸術・美術を志す初心者の方からデッサン経験者の方まで幅広く対応する鉛筆デッサンの講座を、インターネットを利用して無料で受講することができます。主に、芸大・美大を志望される受験生の方を対象としているが、それ以外の方でも気軽にデッサンの基本を学ぶことができる。

#### 〔コラム〕

美術系大学へ進学するためには、ほとんどの大学でデッサンなどの実技試験が課せられます。しかし、地方の受験生の場合、身近に適切な指導者がいないことも少なくありません。

本学ではインターネットをとおして、デッサンの基礎的な指導をおこない、少しでも多くの受験生の希望を叶えたいと考えました。といっても、受験のためのノウハウに終始するのではなく、時間をかけて、じっくりモチーフを見つめること、そこで感じたこと、発見したことを描き出す喜びを根底においた個別指導をおこなっていますので、一般の方からも好評を得ています。現在、多くの大学でe-Learningが導入され、成果を上げていますが、美術、音楽などの芸術系分野の事例は見当たりません。今後も高まる生涯学習へのニーズに鑑み、デッサン講座を基礎に絵画や版画、写真など講座内容を広げ、知識や技術修得だけが目的ではない、自己実現のための場を提供できればと考えています。

(京都嵯峨芸術大学ホームページより)

学校法人 大徳寺学園  
京都嵯峨芸術大学  
大学院・芸術学部・短期大学部

インターネットデッサン講座  
e-dessin.com

HOME デッサン講座とは? 登録 デッサン初心者の方へ サイトポリシー サイトマップ

ログイン LOGIN  
メールアドレス  
パスワード  
Login

登録がまだの方はこちら。  
このデッサン講座の受講は無料です。

入門コース 課題・投稿作品へ  
実践コース 課題・投稿作品へ  
展開コース 課題・投稿作品へ

デッサン講座についての...  
Q&A  
お問い合わせ

これから芸術・美術を志す方へ...  
このサイトでは、  
初心者から経験者まで幅広く対応する鉛筆デッサンの講座を、  
インターネットを利用して無料で受講していただくことができます。(登録制)

デッサン講座とは? 投稿規定 作品写真について  
初めてご利用の方は上記を順にご一読ください。

デッサン講座からのお知らせ  
2007/04/07 投稿受付の再開と課題の更新について  
2007/04/04 講評画面の再開について  
2007/03/30 シンポジウムに伴う投稿の一事休出について  
2007/01/27 講評までお待ちください。ご迷惑について  
2007/01/09 明けましておめでとうございます。

最近の講評 RECENT REVIEWS

(問い合わせ先) 京都嵯峨芸術大学 TEL : 075-864-7859

e-mail : [info@kyoto-saga.ac.jp](mailto:info@kyoto-saga.ac.jp)

(教育・学習機会の充実－13)

千代田Web図書館  
(千代田区立図書館)  
<http://weblibrary-chiyoda.com/>

〔概要〕

インターネット環境にあるパソコンであれば、24時間365日「電子図書」を、借りたり返却したりすることができる電子上の図書館。外出困難な高齢者や来館する時間がない忙しい人でも気軽に図書を借りられるメリットがある。また、音声や動画再生機能のある学習参考書など、電子図書ならではの資料も所蔵。(千代田区内在住者、在勤者、在学者限定)

約5,100タイトルを所蔵し、毎月約1,000件のアクセスがある。(2011年10月末現在)

(千代田Web図書館ホームページより)

千代田Web図書館  
Chiyoda Web Library

資料検索 | 資料リスト | 利用案内 | マイライブラリ

利用案内 よくある質問 学習方法 プログラムダウンロード 電子図書の利用方法 千代田Web図書館とは

LOGIN  
ID   
PW  ログイン

CATEGORY  
▷ 青空文庫  
▷ 総記  
▷ 哲学  
▷ 歴史  
▷ 社会科学  
▷ 自然科学  
▷ 技術  
▷ 産業  
▷ 芸術  
▷ 言語  
▷ 文学

今月の図書  
新刊 07-08年版 3級FP技術士 学習マスタ...  
東京リーガルマインド LED総合研究所、FP試験部・編者  
(株)東京リーガルマインド  
●テキストと充実のチェック問題。これ1冊でOK  
FP技能検定を知り尽くした..

お知らせ FAQ 出版社PR 出版社一覧

子ども向け図書  
親子ではじめる算数  
つまずき種習帳  
吉本笑子  
情報センター出版局  
英語塗り絵の勉強  
(株)YBMSISA.COM  
(株)YBMSISA.COM  
星のベイビーサーカスシリーズ<パジャマどろろぼう>パン大作戦  
きのひなた/ふん・yaku/え  
星の環会

ビジネス図書  
ビジネス文庫

さあ、図書館に  
いこう

QUICK MENU  
学習方法  
資料リスト  
電子図書利用ヘルプ  
TOP

(問い合わせ先) 千代田区立千代田図書館  
Tel: 03-5211-4289